



## 2025 年度第 3 回 Science Tokyo GXI セミナー & テックミーティング

**セミナー・テックミーティング共通テーマ：「水素・アンモニア・グリーンエネルギーキャリアの最前線」**

**日時：**2026 年 2 月 24 日（火）14:00～17:00

**会場：**（前半）東京科学大学 すずかけ台キャンパス S8 棟 1 階レクチャーホール+ Zoom（ハイブリット）  
（後半）東京科学大学 すずかけ台キャンパス 山口研究室、原研究室、横井研究室

**概要：**カーボンニュートラル社会実現に向け、革新的な材料製造・触媒・プロセスの開発が望まれている。前半の講演会では、水からの水素製造、低温でのアンモニア製造、非化石資源からのグリーン化学品合成など、すずかけ台キャンパスに結集する GX 技術について最新の研究を紹介、分子レベルの反応機構からエネルギー材料技術の産業実装に向けた展望を行う。後半は、すずかけ台キャンパスにおける世界水準の GX 技術を持つ 3 研究室を見学する。

### 【前半】講演会（GXI 会員、本学教職員、本学学生限定）

- 14:00～14:05 開会挨拶 小林 能直 総合研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所 教授 GXI 副統括  
14:05～14:10 挨拶 仁科 博史 総合研究院 研究院長  
14:10～14:35 講演① 山口 猛央 総合研究院 化学生命科学研究所 所長・教授（QA 含め 25 分）  
「水素社会に向けた世界の現状とアニオン交換膜型水電解による水素製造」  
14:35～15:00 講演② 原 亨和 総合研究院 フロンティア材料研究所 教授（QA 含め 25 分）  
「多重修飾したメゾスケール鉄粒子触媒によるアンモニアの低温・低圧製造」  
15:00～15:25 講演③ 横井 俊之 総合研究院 ナノ空間触媒研究ユニット・教授、  
iPEACE223(株)・取締役 CSO（QA 含め 25 分）  
「カーボンニュートラル実現に寄与するゼオライト触媒プロセス開発」  
15:25～15:30 閉会挨拶 加藤 之貴 総合研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所 所長・教授 GXI 統括  
15:30～15:45 名刺交換・ネットワーキング

### 【後半】研究室見学（GXI 会員、本学教職員限定）＊学生は参加できません

- 15:50～17:00（見学 20 分 移動 5 分）  
① 山口研究室（R1 棟 3 階実験室群および R1A 棟 1 階実験室）  
「アニオン交換膜型水電解の膜・触媒材料およびセルのシステム設計・開発を推進する先端研究設備」  
② 原研究室（R3 棟 1 階）  
「触媒の解析システムと、今春に設置したベンチスケールプラント」  
③ 横井研究室（R2B 棟 1 階、2 階）  
「ゼオライト合成装置、構造解析装置、固定床流通式触媒反応装置」

**【意見交換会】** 17:15～18:15（Kitchen MOTOTECH）会費 3000 円

### 【申込方法】

下記のリンクにて、事前に参加のお申込（会場参加・Zoom 参加共通）をお願いします。

なお、後半の研究室見学については、45 人程度の定員を予定しております。申込者が多くなった場合には、一社あたりの人数を調整させていただく場合もありますので、ご了承ください。

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/Y19ZxsvpQRi-CcDJzH2VPg>

**【お問い合わせ先】** 東京科学大学 GXI 事務局 E-mail: [office@gxi.iir.isct.ac.jp](mailto:office@gxi.iir.isct.ac.jp) Tel: 03-5734-3284